

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030年ビジョン

社会価値創造企業～自らが社会を創造する担い手になる～

売上高

1,100億円以上

営業利益

70億円以上

社員数

5,000人以上

技術士資格保有

1,300人以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業創造・拡大

DX推進により新たな社会価値を創造。重点化事業でナンバーワン・オンリーワンの技術確立。国内外で競争力強化

2. 人材確保・育成

多様な人材確保とプロフェッショナル人材育成を推進。グループ内外リソースの効果的活用

3. 基盤整備・DX推進

グループ共通基盤整備で生産性改革・働き方改革を実現。高度なセキュリティ対策で盤石のIT基盤構築

4. 拠点整備・充実

国内ではエリアマネジメント全国展開でマネジメント機能持つ拠点整備。海外では現地法人・デザインセンター整備

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ポストコロナ社会を見据えた新たな働き方・暮らし方の実現
- ・DXと先進技術導入による生産性改革の実現
- ・カーボンニュートラル・SDGs達成に向けた持続可能な社会づくり

② 事業推進の最適化

- ・部分最適から全体最適への転換
- ・限られた予算・人材でのPFI・PPP等活用による効率化

③ 資本効率と株主還元

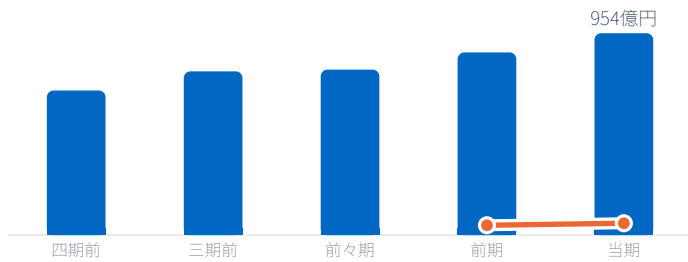
- ・PBR 1倍以上維持・向上と高ROE維持
- ・配当性向40%程度を目安とした長期安定配当

面接で使えるポイント

- ・2030年ビジョン『社会価値創造企業』実現へ、革新・変革・挑戦をキーワードに事業展開している点
- ・売上高1,100億円以上・営業利益70億円以上という明確な2030年目標と…
- ・DX推進・セキュリティ対策強化・働き方改革による基盤整備で、ポストコロナ社会対応を実現する戦略

証券コード 2498

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
954億円

営業利益率
5.9%

財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
707万円
サービス業内 115位/524社

平均年齢
47.6歳
サービス業内 36位/527社

平均勤続
13.3年
サービス業内 64位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)オリエンタルコンサルタンツホールディングス 【2498】

